都道府県	市区町村名	Ⅰ　令和７年度就学援助制度の実施について １．就学援助制度の周知方法 （１）就学援助制度の周知方法 （あてはまるもの全てに○）										（２）（１）のコの内容	（３）就学援助（要保護・準要保護）の申請期間 （あてはまるもの１つに○）					（４）（３）のオの内容・補足事項	（５）就学援助（要保護・準要保護）の申請書の提出方法 （あてはまるもの全てに○）								（６）（５）のクの内容	（７）就学援助制度の周知方法や申請書の表記等の工夫 （あてはまる全てに○）						（８）（７）のカの内容
		ア．教育委員会のウェブサイトに制度を掲載	イ．自治体の広報誌等に制度を記載	ウ．就学案内の書類又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に就学援助制度の書類を配布	オ．学校の入学説明会で就学援助制度の書類を配布	カ．入学時に就学援助制度の書類を配布	キ．毎年度の進級時に就学援助制度の書類を配布	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．教育委員会から児童生徒がいる世帯へ案内を送付	コ．その他		ア．申請締切を設定し、期間内の申請のみ受け付け	イ．随時申請を受け付けており、年度当初分から援助	ウ．随時申請を受け付けており、締切を過ぎた申請の場合は申請月や設定月以降分から援助	エ．各学期で申請締切を設定し、各学期始めから援助	オ．その他		ア．申請を希望する者が学校に提出	イ．申請を希望する者が教育委員会に提出	ウ．申請を希望する者が学校もしくは教育委員会に提出	エ．申請の有無にかかわらず、全員が学校に提出	オ．申請の有無にかかわらず、全員が教育委員会に提出	カ．申請の有無にかかわらず、全員が学校もしくは教育委員会に提出	キ．就学システムを使って提出	ク．その他		ア．目につきやすいタイトルや平易な文面の使用	イ．漢字にはフリガナを付記	ウ．援助対象となる年間所得の目安額等を記載	エ．各費目の援助額や年間総援助額の記載	オ．外国語の申請書を作成	カ．その他	
28	28	21	15	8	7	13	23	27	0	0	2	2	1	1	26	0	0	0	16	6	9	0	0	0	0	3	3	5	0	6	15	1	5	5
岡山県	岡山市	○	○		○		○	○					○								○							○		○	○	○		
岡山県	倉敷市	○	○			○	○	○							○				○												○			
岡山県	津山市	○	○			○	○	○							○						○													
岡山県	玉野市	○	○		○	○	○	○							○						○									○	○			
岡山県	笠岡市	○	○	○				○							○						○										○			
岡山県	井原市	○			○	○	○	○							○				○												○			
岡山県	総社市	○		○			○	○							○					○						○	LINE・LoGoフォーム			○	○		○	外国語や分かりやすい日本語版のお知らせを作成する。 ユニバーサルデザインであるUDフォントを使用。
岡山県	高梁市	○		○			○	○							○				○											○	○			
岡山県	新見市	○	○				○	○							○				○														○	市報への掲載を行っている。
岡山県	備前市	○	○		○	○	○	○							○				○	○										○	○			
岡山県	瀬戸内市	○	○				○	○			○	就学時健康診断の案内に就学援助制度の書類を同封			○					○						○	希望者が公民館（申請受付窓口）に提出				○			
岡山県	赤磐市	○	○				○	○							○						○										○			
岡山県	真庭市	○	○				○	○							○				○														○	お知らせ配布以外に、告知放送での呼びかけや、各学校へポスターを掲示し、制度周知を図っている。

Ⅰ　令和７年度就学援助制度の実施について

１．就学援助制度の周知方法

都道府県	市区町村名	（１）就学援助制度の周知方法（あてはまるもの全てに○） ア．教育委員会のウェブサイトに制度を掲載	イ．自治体の広報誌等に制度を記載	ウ．就学案内の書類に記載又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に就学援助制度の書類を配布	オ．学校の入学説明会で就学援助制度の書類を配布	カ．入学時に就学援助制度の書類を配布	キ．毎年度の進級時に就学援助制度の書類を配布	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．教育委員会から児童生徒がいる世帯へ案内を送付	コ．その他	（２）（１）のコの内容	（３）就学援助（要保護・準要保護）の申請期間（あてはまるもの１つに○）	ア．申請締切を設定し、期間内の申請のみ受け付け	イ．随時申請を受け付けており、年度当初分から援助	ウ．随時申請を受け付けており、締切を過ぎた申請の場合は申請月や設定月以降分から援助	エ．各学期で申請締切を設定し、各学期始めから援助	オ．その他	（４）（３）のオの内容・補足事項	（５）就学援助（要保護・準要保護）の申請書の提出方法（あてはまるもの全てに○） ア．申請を希望する者が学校に提出	イ．申請を希望する者が教育委員会に提出	ウ．申請を希望する者が学校もしくは教育委員会に提出	エ．申請の有無にかかわらず、全員が学校に提出	オ．申請の有無にかかわらず、全員が教育委員会に提出	カ．申請の有無にかかわらず、全員が学校もしくは教育委員会に提出	キ．就学援助システムを使って提出	ク．その他	（６）（５）のクの内容	（７）就学援助制度の周知方法や申請書の表記等の工夫（あてはまる全てに○） ア．目につきやすいタイトルや平易な文面の使用	イ．漢字にはフリガナを付記	ウ．援助対象となる年間所得の目安額等を記載	エ．各費目の援助額や年間総援助額の記載	オ．外国語の申請書を作成	カ．その他	（８）（７）のカの内容
28	28	21	15	8	7	13	23	27	0	0	2	2	1	1	26	0	0	0	16	6	9	0	0	0	0	3	3	5	0	6	15	1	5	5
岡山県	美作市	○			○	○	○	○							○				○															
岡山県	浅口市	○	○	○			○	○							○						○													
岡山県	和気町	○	○				○	○							○				○	○										○	○			
岡山県	早島町	○				○	○	○							○						○										○			
岡山県	里庄町	○					○	○							○				○									○						
岡山県	矢掛町	○				○	○	○							○				○															
岡山県	新庄村										○	特段の周知はしていない。小・中学校の管理職、事務職員は制度について理解している。人口が１０００人に満たない小規模な自治体であるため、住民と学校、教育委員会との関係性は密であり、対象者がいる場合はきめ細やかな配慮を心掛けている。			○											○	認定を受けようとする者は、就学援助費支給申請書兼世帯票を、当該学校長を経由して教育委員会へ提出しなければならない。						○	特段の周知の工夫はないが、問い合わせがあった際には丁寧な回答を心掛けている。
岡山県	鏡野町		○		○	○		○							○				○												○			
岡山県	勝央町			○		○	○	○							○					○								○						
岡山県	奈義町		○	○	○	○	○	○						○					○	○	○							○						
岡山県	西粟倉村						○	○							○				○															
岡山県	久米南町					○		○							○				○														○	保健福祉課や税務住民課と連絡を取り合い、各家庭の状況を共有している。
岡山県	美咲町	○		○		○	○	○							○				○									○						

都道府県	市区町村名	Ⅰ　令和７年度就学援助制度の実施について																														
		１．就学援助制度の周知方法																														
		（１）就学援助制度の周知方法 （あてはまるもの全てに○）											（２）（１）のコの内容	（３）就学援助（要保護・準要保護）の申請期間 （あてはまるもの１つに○）					（４）（３）のオの内容・補足事項	（５）就学援助（要保護・準要保護）の申請書の提出方法 （あてはまるもの全てに○）								（６）（５）のクの内容	（７）就学援助制度の周知方法や申請書の表記等の工夫 （あてはまる全てに○）						（８）（７）のカの内容
		ア．教育委員会のウェブサイトに制度を掲載	イ．自治体の広報誌等に制度を記載	ウ．就学案内の書類に記載又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に就学援助制度の書類を配布	オ．学校の入学説明会で就学援助制度の書類を配布	カ．入学時に就学援助制度の書類を配布	キ．毎年度の進級時に就学援助制度の書類を配布	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．教育委員会から児童生徒がいる世帯へ案内を送付	コ．その他			ア．申請締切を設定し、期間内の申請のみ受け付け	イ．随時申請を受け付けており、年度当初分から援助	ウ．随時申請を受け付けており、締切を過ぎた申請の場合は申請月や設定月以降分から援助	エ．各学期で申請締切を設定し、各学期始めから援助	オ．その他		ア．申請を希望する者が学校に提出	イ．申請を希望する者が教育委員会に提出	ウ．申請を希望する者が学校もしくは教育委員会に提出	エ．申請の有無にかかわらず、全員が学校に提出	オ．申請の有無にかかわらず、全員が教育委員会に提出	カ．申請の有無にかかわらず、全員が学校もしくは教育委員会に提出	キ．就学システムを使って提出	ク．その他		ア．目につきやすいタイトルや平易な文面の使用	イ．漢字にはフリガナを付記	ウ．援助対象となる年間所得の目安額等を記載	エ．各費目の援助額や年間総援助額の記載	オ．外国語の申請書を作成	カ．その他	
28	28	21	15	8	7	13	23	27	0	0	2	2	1	1	26	0	0	0	16	6	9	0	0	0	0	3	3	5	0	6	15	1	5	5
岡山県	吉備中央町						○	○							○				○												○			
岡山県	**********	○	○	○				○							○						○										○			

都道府県	市区町村名	2．新入学児童生徒学用品費等の入学前支給（要保護及び準要保護） 令和７年７月時点の市区町村の実施（検討）状況 （あてはまるもの1つに○）																																						
		<小学校>（１）実施・検討状況について						<小学校>（２）（１）のカの内容	<小学校>（３）（１）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				<小学校>（４）（１）でアと回答した場合、支給した時期（複数回支給している場合は最初の時期）										<小学校>（５）（１）でアと回答した場合、小学校入学前の者に対する周知方法（あてはまるもの全てに○）										<小学校>（６）（５）のコの内容	<小学校>（７）（４）でア、イ、ウ、エに○をした場合、（入学前支給の）①周知時期、②申請期日、③（アの場合）支給時期	<小学校>（８）（１）でウと回答した場合の理由（あてはまるもの全てに○）					<小学校>（９）（８）の工及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．教育委員会のウェブサイトに案内を掲載	イ．自治体の広報誌等に案内を掲載	ウ．就学案内の書類に記載又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に案内を配布	オ．学校入学前説明会の際に案内を配布	カ．域内の幼稚園や保育所で案内を配布	キ．域内の小中学校で在校生及び保護者に対して案内を配布（兄弟姉妹がいる場合など）	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．小学校入学予定者がいる家庭へ案内を送付	コ．その他			ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他	
28	28	23	3	0	0	2	0	0	23	0	0	3	1	0	0	0	1	3	7	9	2	10	9	5	6	5	9	2	0	1	4	4	1	0	0	0	0	0	0
岡山県	岡山市	○							○											○		○	○		○														
岡山県	倉敷市	○							○											○		○	○				○	○											
岡山県	津山市	○							○										○			○	○								○	就学時健康診断の通知に案内を同封して郵送							
岡山県	玉野市	○							○									○							○		○												
岡山県	笠岡市	○							○										○				○	○															
岡山県	井原市	○							○										○			○			○														
岡山県	総社市	○							○											○				○															
岡山県	高梁市	○							○												○			○		○													
岡山県	新見市	○							○								○													○									
岡山県	備前市	○							○											○		○			○	○													
岡山県	瀬戸内市	○							○											○		○	○				○	○			○	就学時健康診断の案内に就学援助制度の書類を同封							
岡山県	赤磐市	○							○									○				○	○		○	○													
岡山県	真庭市	○							○										○			○	○				○												

都道府県	市区町村名	2．新入学児童生徒学用品費等の入学前支給（要保護及び準要保護） 令和７年７月時点の市区町村の実施（検討）状況 （あてはまるもの１つに○）																																							
		<小学校>（１）実施・検討状況について						<小学校>（２）（１）のカの内容	<小学校>（３）（１）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				<小学校>（４）（１）でアと回答した場合、支給した時期（複数回支給している場合は最初の時期）									<小学校>（５）（１）でアと回答した場合、小学校入学前の者に対する周知方法（あてはまるもの全てに○）												<小学校>（６）（５）のコの内容	<小学校>（７）（４）でア、イ、ウ、エに○をした場合、（入学前支給の）①周知時期、②申請期日、③（アの場合）支給時期	<小学校>（８）（１）でウと回答した場合の理由（あてはまるもの全てに○）						<小学校>（９）（８）のエ及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．教育委員会のウェブサイトに案内を掲載	イ．自治体の広報誌等に案内を掲載	ウ．就学案内の書類に記載又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に案内を配布	オ．学校の入学前説明会の際に案内を配布	カ．域内の幼稚園や保育所で案内を配布	キ．域内の小中学校で在校生及び保護者に対して案内を配布（兄弟姉妹がいる場合など）	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．小学校入学予定者がいる家庭へ案内を送付	コ．その他			ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他	
28	28	23	3	0	0	2	0	0	23	0	0	3	1	0	0	0	1	3	7	9	2	10	9	5	6	5	9	2	0	1	4	4	1	0	0	0	0	0	0
岡山県	美作市	○							○												○				○		○													
岡山県	浅口市	○							○										○					○																
岡山県	和気町	○							○											○		○	○				○													
岡山県	早島町	○							○									○									○													
岡山県	里庄町	○							○											○											○	就学児健康診断の結果とあわせて送付								
岡山県	矢掛町	○							○										○												○	就学時健康診断の結果を通知する際に，案内と申請書を全員に配布している。								
岡山県	新庄村					○																																		
岡山県	鏡野町	○							○										○			○	○				○													
岡山県	勝央町	○							○				○											○		○							①１月下旬　②２月下旬　③４月上旬							
岡山県	奈義町		○									○																												
岡山県	西粟倉村		○									○																												
岡山県	久米南町	○							○											○							○													
岡山県	美咲町	○							○											○						○														

都道府県	市区町村名	2．新入学児童生徒学用品費等の入学前支給（要保護及び準要保護） 令和７年７月時点の市区町村の実施（検討）状況 （あてはまるもの1つに○）																																						
		＜小学校＞（１）実施・検討状況について						＜小学校＞（２）（１）のカの内容	＜小学校＞（３）（１）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				＜小学校＞（４）（１）でアと回答した場合、支給した時期 （複数回支給している場合は最初の時期）										＜小学校＞（５）（１）でアと回答した場合、小学校入学前の者に対する周知方法 （あてはまるもの全てに○）										＜小学校＞（６）（５）のコの内容	＜小学校＞（７）（４）でア、イ、ウ、エに○をした場合、（入学前支給の）①周知時期、②申請期日、③（アの場合）支給時期	＜小学校＞（８）（１）でウと回答した場合の理由 （あてはまるもの全てに○）						＜小学校＞（９）（８）の工及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．教育委員会のウェブサイトに案内を掲載	イ．自治体の広報誌等に案内を掲載	ウ．就学案内の書類に記載又は就学案内の書類とともに配布	エ．就学時健康診断の際に案内を配布	オ．学校の学前説明会の際に案内を配布	カ．域内の幼稚園や保育所で案内を配布	キ．域内の小中学校で在校生及び保護者に対して案内を配布（兄弟姉妹がいる場合など）	ク．民生委員やスクールソーシャルワーカー等から案内を配布	ケ．小学校入学予定者がいる家庭へ案内を送付	コ．その他			ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他	
28	28	23	3	0	0	2	0	0	23	0	0	3	1	0	0	0	1	3	7	9	2	10	9	5	6	5	9	2	0	1	4	4	1	0	0	0	0	0	0
岡山県	吉備中央町		○									○																												
岡山県	[illegible]					○																																		

都道府県	市区町村名	<中学校>（1）　実施・検討状況について						<中学校>（2）（1）のカの内容	<中学校>（3）（1）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				<中学校>（4）（1）でアと回答した場合、支給した時期（複数回支給している場合は最初の時期）										<中学校>（5）（1）でウと回答した場合の理由（あてはまるもの全てに〇）					<中学校>（6）（5）のエ及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他）	
28	28	24	3	0	0	1	0	0	24	0	0	3	1	0	0	0	1	3	8	9	2	0	0	0	0	0	0
岡山県	岡山市	○							○											○							
岡山県	倉敷市	○							○											○							
岡山県	津山市	○							○											○							
岡山県	玉野市	○							○									○									
岡山県	笠岡市	○							○										○								
岡山県	井原市	○							○										○								
岡山県	総社市	○							○											○							
岡山県	高梁市	○							○												○						
岡山県	新見市	○							○								○										
岡山県	備前市	○							○											○							
岡山県	瀬戸内市	○							○											○							
岡山県	赤磐市	○							○									○									
岡山県	真庭市	○							○										○								

都道府県	市区町村名	<中学校>（1）　実施・検討状況について						<中学校>（2）（1）のカの内容	<中学校>（3）（1）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				<中学校>（4）（1）でアと回答した場合、支給した時期（複数回支給している場合は最初の時期）									<中学校>（5）（1）でウと回答した場合の理由（あてはまるもの全てに〇）					<中学校>（6）（5）のエ及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他）	
28	28	24	3	0	0	1	0	0	24	0	0	3	1	0	0	0	1	3	8	9	2	0	0	0	0	0	0
岡山県	美作市	○							○												○						
岡山県	浅口市	○							○										○								
岡山県	和気町	○							○										○								
岡山県	早島町	○							○									○									
岡山県	里庄町	○							○											○							
岡山県	矢掛町	○							○										○								
岡山県	新庄村					○																					
岡山県	鏡野町	○							○										○								
岡山県	勝央町	○							○				○														
岡山県	奈義町		○									○															
岡山県	西粟倉村		○									○															
岡山県	久米南町	○							○											○							
岡山県	美咲町	○							○											○							

都道府県	市区町村名	＜中学校＞（１）　実施・検討状況について						＜中学校＞（２）（１）のカの内容	＜中学校＞（３）（１）でアと回答した場合は入学前支給を導入した時期、イと回答した場合は導入開始を検討（予定）している時期				＜中学校＞（４）（１）でアと回答した場合、支給した時期（複数回支給している場合は最初の時期）										＜中学校＞（５）（１）でウと回答した場合の理由（あてはまるもの全てに〇）					＜中学校＞（６）（５）のエ及びオの内容
		ア．入学前支給を行っている	イ．入学前支給を行っていないが、現在検討はしている	ウ．入学前支給を行っておらず、現在検討もしていない	エ．そもそも新入学学用品やその費用を無償化しているため、入学前支給を行っていない	オ．そもそも対象者がいないため、入学前支給を行っていない	カ．その他		ア．令和６年度（令和７年度新入学分）以前	イ．令和７年度（令和８年度新入学分）	ウ．令和８年度（令和９年度新入学分）以降	エ．未定	ア．８月以前	イ．９月	ウ．１０月	エ．１１月	オ．１２月	カ．１月	キ．２月	ク．３月	ケ．４月初旬（入学式前）	ア．予算の確保が困難だから	イ．規則改正などの内部手続きに時間がかかるから	ウ．認定回数が増える、支給後に転居へした場合の対応など、事務業務量が増加するから	エ．（入学前支給とは異なる）自治体独自の教育費負担軽減制度があるから	オ．その他）	
28	28	24	3	0	0	1	0	0	24	0	0	3	1	0	0	0	1	3	8	9	2	0	0	0	0	0	0
岡山県	吉備中央町		○									○															
岡山県	[illegible]	○							○										○								

都道府県	市区町村名	3．就学援助制度の根拠規定・認定基準について																								4．就学援助率
		（1）令和７年度当初における準要保護の認定基準（該当するものの全てに○）																			（2）（1）でソ，タ又はチに○をした場合，生活保護基準額等に掛ける係数（倍率）	（3）（1）でツに○をした場合，市区町村民税課税最低限度額に掛ける係数（倍率）	（4）（1）でトと回答した場合，その他の基準の内容	（5）補足事項	
		ア．生活保護法に基づく保護の停止または廃止	イ．市区町村税の非課税	ウ．市区町村税の減免	エ．国民年金保険料の免除	オ．国民健康保険法の保険料の減免または徴収の猶予	カ．児童扶養手当の支給	キ．保護者が職業安定所登録日雇労働者	ク．PTA会費、学級費等の学校納付金の減免が行われている者	ケ．個人の事業税の減免	コ．固定資産税の減免	サ．学校納付金の納付状態の悪い者、昼食、被服等が悪いまたは学用品、通学用品等に不自由している者等で保護者の生活状態がきわめて悪いと認められるもの	シ．経済的な理由による欠席日数が多い者	ス．保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる者	セ．生活福祉資金による貸付金	ソ．生活保護の基準額に係る係数を掛けたもの（生活保護の基準額が変わると自動的に要件が変わるもの）（例：生活保護の1.3倍、1.5倍等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	タ．生活保護の基準額に一定の係数を掛けたもの（生活保護の基準額を参照して額を定めているもの）（例：生活保護の1.3倍の額（394万円）、1.5倍（455万円）等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	チ．特別支援教育就学奨励費の需要額測定に用いる保護基準額、又は同基準額に一定の係数を掛けたもの（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	ツ．市区町村税（所得割又は均等割）課税最低限度額に一定の係数を掛けたもの（例：課税最低限度額の1.0倍、1.5倍等）（係数および目安額を（5）に記入してください。）	テ．離職や病気等の理由によって家計が急変した者	ト．その他	係数（倍率）	係数（倍率）			令和６年度
28	28	24	24	23	22	22	27	4	4	10	11	3	4	5	14	8	5	8	0	5	10	20	0	10	0	28
岡山県	岡山市	○	○	○	○	○	○			○	○				○		○			○	○	1		失業等により世帯の収入が激減した場合，本年の給与と直近の賃与を1年分の収入として換算し，認定基準額を下回っていれば，認定としている。		0
岡山県	倉敷市	○	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○				○	○	1		保護者の死亡、失業、長期療養、災害等により現在の収入額が前年より著しく減少すると認められる者。		0
岡山県	津山市	○	○	○	○	○	○				○				○		○			○		2				0
岡山県	玉野市						○										○					1				0
岡山県	笠岡市	○	○	○	○	○	○											○				2				0
岡山県	井原市	○	○	○	○	○	○											○				1				0
岡山県	総社市	○	○	○	○	○	○			○	○				○					○	○			市就学援助規則で規定する需要額を用いて判定している。		0
岡山県	高梁市	○	○	○	○	○	○									○						1				0
岡山県	新見市															○						2				0
岡山県	備前市						○									○						1				0
岡山県	瀬戸内市	○	○	○	○	○	○			○	○				○	○					○	1		特別な事由があり、教育委員会が認める場合		0
岡山県	赤磐市	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○				○	1		民生委員・児童委員が準要保護の認定が必要と認める者		0
岡山県	真庭市	○	○	○	○	○	○									○		○			○	2		保護者の失業や病気など特別の事情を考慮している		0

都道府県	市区町村名	3．就学援助制度の根拠規定・認定基準について																								4．就学援助率
		（1）令和７年度当初における準要保護の認定基準（該当するものの全てに○）																			（2）（1）でソ，タ又はチに○をした場合，生活保護基準額等に掛ける係数（倍率）	（3）（1）でツに○をした場合，市区町村民税課税最低限度額に掛ける係数（倍率）	（4）（1）でトと回答した場合，その他の基準の内容	（5）補足事項	
		ア．生活保護法に基づく保護の停止または廃止	イ．市区町村民税の非課税	ウ．市区町村民税の減免	エ．国民年金保険料の免除	オ．国民健康保険法の保険料の減免または徴収の猶予	カ．児童扶養手当の支給	キ．保護者が職業安定所登録日雇労働者	ク．PTA会費、学級費等の学校納付金の減免が行われている者	ケ．個人の事業税の減免	コ．固定資産税の減免	サ．学校納付金の納付状態の悪い者、昼食、被服等が悪いまたは学用品、通学用品等に不自由している者等で保護者の生活状態がきわめて悪いと認められるもの	シ．経済的な理由による欠席日数が多い者	ス．保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる者	セ．生活福祉資金による貸付金	ソ．生活保護の基準額に一定の係数を掛けたもの（生活保護の基準額が変わると自動的に要件が変わるもの）（例：生活保護の1.3倍、1.5倍等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	タ．生活保護の基準額に一定の係数を掛けたもの（生活保護の基準額を参照して額を定めているもの）（例：生活保護の1.3倍の額（394万円）、1.5倍（455万円）等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	チ．特別支援教育就学奨励費の需要額測定に用いる保護基準額、又は同基準額に一定の係数を掛けたもの（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	ツ．市区町村民税（所得割又は均等割）課税最低限度額に一定の係数を掛けたもの（例：課税最低限度額の1.0倍、1.5倍等）（係数および目安額を（5）に記入してください。）	テ．離職や病気等の理由によって家計が急変した者	ト．その他	係数（倍率）	係数（倍率）			令和６年度
28	28	24	24	23	22	22	27	4	4	10	11	3	4	5	14	8	5	8	0	5	10	20	0	10	0	28
岡山県	美作市	○	○	○	○	○	○								○						○			特別支援教育就学奨励費の需要額・収入額調書を利用		0
岡山県	浅口市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						1				0
岡山県	和気町						○											○				1				0
岡山県	早島町	○	○	○	○		○			○					○			○				1				0
岡山県	里庄町	○	○				○											○				2				0
岡山県	矢掛町	○	○	○	○	○	○														○			（その他経済的な理由によって、児童・生徒が就学困難となる特別な事情があること（民生委員の所見等により、援助が必要と認められるもの）		0
岡山県	新庄村	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○												0
岡山県	鏡野町	○	○	○	○	○	○				○				○											0
岡山県	勝央町	○	○	○	○	○	○											○		○	○	1		遺族年金の受給や失業など特別な理由		0
岡山県	奈義町	○	○	○	○	○	○			○	○			○	○											0
岡山県	西粟倉村	○	○	○	○	○	○								○						○			アｰカ、セには該当しないが、経済的な理由によって児童・生徒の就学が困難な者。		0
岡山県	久米南町	○	○	○	○	○	○									○						1				0
岡山県	美咲町	○	○	○	○	○	○								○		○					1				0

都道府県	市区町村名	3．就学援助制度の根拠規定・認定基準について																									4．就学援助率
		（1）令和７年度当初における準要保護の認定基準 （該当するものの全てに○）																				（2） （1）でソ，タ又はチに○をした場合，生活保護基準額等に掛ける係数（倍率）	（3） （1）でツに○をした場合，市区町村民税課税最低限度額に掛ける係数（倍率）	（4）（1）でトと回答した場合，その他の基準の内容	（5）補足事項	
		ア．生活保護法に基づく保護の停止または廃止	イ．市区町村税の非課税	ウ．市区町村税の減免	エ．国民年金保険料の免除	オ．国民健康保険法の保険料の減免または徴収の猶予	カ．児童扶養手当の支給	キ．保護者が職業安定所登録日雇労働者	ク．PTA会費、学級費等の学校納付金の減免が行われている者	ケ．個人の事業税の減免	コ．固定資産税の減免	サ．学校納付金の納付状態の悪い者、昼食、被服等が悪い者または学用品、通学用品等に不自由している者等で保護者の生活状態がきわめて悪いと認められるもの	シ．経済的な理由による欠席日数が多い者	ス．保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる者	セ．生活福祉資金による貸付金	ソ．生活保護の基準額に係数を掛けたもの（生活保護の基準額が変わると自動的に要件が変わるもの）（例：生活保護の1.3倍、1.5倍等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	タ．生活保護の基準額に一定の係数を掛けたもの（生活保護の基準額を参照して額を定めているもの）（例：生活保護の1.3倍の額（394万円）、1.5倍（455万円）等）（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	チ．特別支援教育就学奨励費の需要額推定に用いる保護基準額、又は同基準額に一定の係数を掛けたもの（係数（倍率）を（4）に記入してください。）	ツ．市区町村税（所得割又は均等割）課税最低限度額に一定の係数を掛けたもの（例：課税最低限度額の1.0倍、1.5倍等）（係数および目安額を（5）に記入してください。）	テ．離職や病気等の理由によって家計が急変した者	ト．その他	係数（倍率）	係数（倍率）			令和６年度
																						倍	倍			
28	28	24	24	23	22	22	27	4	4	10	11	3	4	5	14	8	5	8	0	5	10	20	0	10	0	28
岡山県	吉備中央町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											0
岡山県	----	○	○	○	○	○	○											○				2				0

5．令和７年度準要保護就学援助額

1．小学校の就学援助額の単価（一人当たり年間支給額）

| 都道府県 | 市区町村名 | （１）費目毎の援助額 | | |

| 都道府県 | 市区町村名 | 5．令和７年度準要保護就学援助額 | | |

| 都道府県 | 市区町村名 | 5．令和７年度準要保護就学援助額 | | |

2．中学校の就学援助額の単価（一人当たり年間支給額）

| 都道府県 | 市区町村名 | （1）費目毎の援助額 | | |

2．中学校の就学援助額の単価（一人当たり年間支給額）

| 都道府県 | 市区町村名 | （1）費目毎の援助額 | | |

2．中学校の就学援助額の単価（一人当たり年間支給額）

| 都道府県 | 市区町村名 | （１）費目毎の援助額 | | |

都道府県	市区町村名	6．その他 就学援助制度の運用や、経済的に困窮している児童生徒に対する取組・対応について、これまでの回答への補足や社会情勢を踏まえた今後の対応の検討状況
28	28	0
岡山県	岡山市	
岡山県	倉敷市	
岡山県	津山市	
岡山県	玉野市	
岡山県	笠岡市	
岡山県	井原市	
岡山県	総社市	
岡山県	高梁市	
岡山県	新見市	
岡山県	備前市	
岡山県	瀬戸内市	
岡山県	赤磐市	
岡山県	真庭市	

都道府県	市区町村名	6．その他 就学援助制度の運用や、経済的に困窮している児童生徒に対する取組・対応について、これまでの回答への補足や社会情勢を踏まえた今後の対応の検討状況
28	28	0
岡山県	美作市	
岡山県	浅口市	
岡山県	和気町	
岡山県	早島町	
岡山県	里庄町	
岡山県	矢掛町	
岡山県	新庄村	
岡山県	鏡野町	
岡山県	勝央町	
岡山県	奈義町	
岡山県	西粟倉村	
岡山県	久米南町	
岡山県	美咲町	

都道府県	市区町村名	6．その他
		就学援助制度の運用や、経済的に困窮している児童生徒に対する取組・対応について、これまでの回答への補足や社会情勢を踏まえた今後の対応の検討状況
28	28	0
岡山県	吉備中央町	
岡山県	[illegible]	